



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月10日

上場会社名 株式会社駒井ハルテック 上場取引所 東
コード番号 5915 URL <https://www.komaihaltec.co.jp/>
代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 駒井 恵美
問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 岡田 和秀 TEL 03-3833-5101
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	8,954	13.7	△15	—	185	—	183	—
2026年3月期第1四半期	7,873	△34.2	△215	—	△63	—	△67	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 △187百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 266百万円(4.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	40.06	—
2026年3月期第1四半期	△14.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	64,866	34,638	53.4	7,560.01
2026年3月期	66,539	34,987	52.6	7,635.78

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 34,638百万円 2026年3月期 34,987百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	4.6	170	△63.9	240	△70.6	150	△55.3	32.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2027年3月期1Q	4,972,709株	2026年3月期	4,972,709株
2027年3月期1Q	390,866株	2026年3月期	390,649株
2027年3月期1Q	4,581,954株	2026年3月期1Q	4,673,110株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
3. その他	10
受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2026年1－3月期の実質GDP成長率は2四半期連続のプラス成長となりました。設備投資は、前期の反動で減少しましたが、米国における関税政策の影響で落ち込んでいた輸出が回復したことに加え、個人消費が堅調に推移し成長を支えました。一方で、物価上昇やエネルギー価格の高止まり、地政学的リスクの高まりなど先行き不透明な状況が続いております。

橋梁・鉄骨業界におきましては、橋梁の発注量は前年同四半期比では増加したものの、中長期的な減少傾向は続いております。鉄骨の発注量も低水準にあり、再開発の計画案件の見直しや工期・工程の遅延等の影響による業績の下振れが懸念されます。

このような事業環境のなか、当第1四半期連結累計期間の受注高は総額31億2千9百万円（前年同四半期比56.5%減）となりました。売上高は総額89億5千4百万円（同13.7%増）となりました。

損益につきましては、追加変更契約に伴う工事原価が先行して発生したことなどにより営業損失1千5百万円（前年同四半期は2億1千5百万円の損失）、経常利益1億8千5百万円（同6千3百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億8千3百万円（同6千7百万円の損失）となりました。

セグメント別の概要は次のとおりであります。

－ 橋梁事業 －

当第1四半期連結累計期間の受注高は、民間工事の受注などで7億9千8百万円（前年同四半期比84.1%減）となりました。

売上高は、鳥取県国道180号（福長～菅沢工区）橋梁上部工事（1号橋）（交付金改良）、高知県県道大型大正線社会資本整備総合交付金工事などで31億8千6百万円（同3.2%増）となり、これにより受注残高は261億1千万円（同0.8%減）となっております。

－ 鉄骨事業 －

当第1四半期連結累計期間の受注高は、（仮称）品川駅西口地区A地区新築計画他の工事などで22億7千8百万円（前年同四半期比5.0%増）となりました。

売上高は、明治安田生命新宿ビル建替工事他の工事などで56億1千7百万円（同21.0%増）となり、これにより受注残高は209億2千3百万円（同22.4%減）となっております。

－ インフラ環境事業 －

風力発電等による環境事業、インフラを中心とした海外事業における当第1四半期連結累計期間の受注高は、5千1百万円（前年同四半期比171.5%増）、売上高は9百万円（同24.0%増）となり、これにより受注残高は1億1百万円（同42.0%増）となりました。

－ 不動産事業 －

当社グループは、大阪市西淀川区にある大阪事業所の未利用地部分等について賃貸による不動産事業を行っており、当第1四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は1億5百万円（前年同四半期比3.6%増）となっております。

－ その他 －

当社グループは、その他の事業として印刷事業等を行っており、当第1四半期連結累計期間におけるその他の売上高は、3千5百万円（前年同四半期比6.7%増）となっております。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末より16億7千3百万円減少し648億6千6百万円となりました。

資産の部では、前連結会計年度末より現金及び預金が26億8千7百万円増加したものの、完成工事未収入金及び契約資産が53億4千6百万円減少したことなどにより、流動資産が8億7千9百万円減少し、348億9千1百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末より7億9千3百万円減少し、299億7千4百万円となりました。

負債の部では、前連結会計年度末より工事未払金が8億1千7百万円減少したことなどにより、流動負債が6億8千1百万円減少し、182億2千7百万円となりました。固定負債は120億円となり、負債合計は前連結会計年度末より13億2千4百万円減少し、302億2千7百万円となりました。

純資産の部では、前連結会計年度末よりその他有価証券評価差額金が3億4千5百万円減少したことなどにより、純資産は3億4千8百万円減少し、346億3千8百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予測につきましては2026年5月13日に開示しました連結業績予測から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,097	8,784
受取手形・完成工事未収入金及び契約資産	23,585	18,239
電子記録債権	2,963	4,111
未成工事支出金	281	260
材料貯蔵品	1,060	1,147
未収入金	281	201
その他	1,505	2,148
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	35,771	34,891
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	4,281	4,209
機械・運搬具（純額）	1,789	1,581
土地	8,585	8,585
その他（純額）	3,531	3,532
有形固定資産合計	18,187	17,908
無形固定資産		
その他	205	191
無形固定資産合計	205	191
投資その他の資産		
投資有価証券	12,065	11,557
その他	317	325
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	12,374	11,874
固定資産合計	30,767	29,974
資産合計	66,539	64,866

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2026年 6 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	4,623	3,807
電子記録債務	1,212	1,729
短期借入金	5,345	5,280
1年内償還予定の社債	1,350	1,300
未成工事受入金	3,766	4,102
工事損失引当金	61	63
引当金	408	252
その他	2,139	1,691
流動負債合計	18,908	18,227
固定負債		
社債	1,550	1,300
長期借入金	4,354	4,194
繰延税金負債	4,222	4,046
退職給付に係る負債	1,662	1,687
その他	853	771
固定負債合計	12,643	12,000
負債合計	31,552	30,227
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,619	6,619
資本剰余金	7,773	7,773
利益剰余金	13,882	13,905
自己株式	△843	△844
株主資本合計	27,431	27,454
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,112	6,766
退職給付に係る調整累計額	443	417
その他の包括利益累計額合計	7,555	7,184
純資産合計	34,987	34,638
負債純資産合計	66,539	64,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
完成工事高	7,873	8,954
完成工事原価	6,990	8,007
完成工事総利益	882	947
販売費及び一般管理費	1,098	963
営業損失(△)	△215	△15
営業外収益		
受取配当金	149	175
受取家賃	11	12
材料屑売却益	22	32
売電収入	14	10
雑収入	10	23
営業外収益合計	208	255
営業外費用		
支払利息	35	30
支払手数料	20	23
雑支出	0	0
営業外費用合計	56	54
経常利益又は経常損失(△)	△63	185
特別利益		
補助金収入	-	70
特別利益合計	-	70
特別損失		
固定資産除売却損	0	2
固定資産圧縮損	-	56
その他	-	0
特別損失合計	0	58
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△64	197
法人税、住民税及び事業税	11	19
法人税等調整額	△9	△5
法人税等合計	2	13
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△67	183
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△67	183

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△67	183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	342	△345
退職給付に係る調整額	△8	△25
その他の包括利益合計	333	△371
四半期包括利益	266	△187
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	266	△187

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	390百万円	292百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損 益計算 書計上 額 (注3)
	橋梁事業	鉄骨事業	インフラ 環境事業	不動産 事業	計				
売上高									
一時点で移転される財	69	65	7	—	142	33	175	—	175
一定の期間にわたり 移転される財	3,017	4,577	—	—	7,595	—	7,595	—	7,595
顧客との契約から生じ る収益	3,087	4,643	7	—	7,737	33	7,770	—	7,770
その他の収益	—	—	—	102	102	—	102	—	102
外部顧客への売上高	3,087	4,643	7	102	7,839	33	7,873	—	7,873
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	1	1	29	30	△30	—
計	3,087	4,643	7	103	7,841	62	7,903	△30	7,873
セグメント利益 又は損失(△)	524	△35	△132	82	439	1	440	△656	△215

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、印刷事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△656百万円には、セグメント間取引消去△5百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△650百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損 益計算 書計上 額 (注3)
	橋梁事業	鉄骨事業	インフラ 環境事業	不動産 事業	計				
売上高									
一時点で移転される財	58	128	9	—	197	35	232	—	232
一定の期間にわたり 移転される財	3,128	5,488	—	—	8,616	—	8,616	—	8,616
顧客との契約から生じ る収益	3,186	5,617	9	—	8,813	35	8,849	—	8,849
その他の収益	—	—	—	105	105	—	105	—	105
外部顧客への売上高	3,186	5,617	9	105	8,919	35	8,954	—	8,954
セグメント間の内部 売上高又は振替高	68	—	—	1	69	25	95	△95	—
計	3,255	5,617	9	106	8,988	61	9,049	△95	8,954
セグメント利益 又は損失(△)	385	171	△110	86	532	0	533	△549	△15

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、印刷事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△549百万円には、セグメント間取引消去△35百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△514百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. その他

受注及び販売の状況

1. 受注高及び受注残高

当第 1 四半期連結累計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目		前 第 1 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (自2025年 4 月 1 日 至2025年 6 月30日)		当 第 1 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (自2026年 4 月 1 日 至2026年 6 月30日)		前連結会計年度 (自2025年 4 月 1 日 至2026年 3 月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
受 注 高	橋 梁 事 業	5,008	69.6	798	25.5	17,281	52.7
	鉄 骨 事 業	2,169	30.1	2,278	72.8	15,328	46.7
	インフラ環境事業	19	0.3	51	1.7	189	0.6
	合 計	7,197	100.0	3,129	100.0	32,799	100.0

項 目		前 第 1 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (2025年 6 月30日現在)		当 第 1 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (2026年 6 月30日現在)		前連結会計年度 (2026年 3 月31日現在)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
受 注 残 高	橋 梁 事 業	26,310	49.3	26,110	55.4	28,498	54.0
	鉄 骨 事 業	26,968	50.6	20,923	44.4	24,262	45.9
	インフラ環境事業	71	0.1	101	0.2	59	0.1
	合 計	53,349	100.0	47,135	100.0	52,820	100.0

2. 販売実績

当第 1 四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目		前 第 1 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (自2025年 4 月 1 日 至2025年 6 月30日)		当 第 1 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (自2026年 4 月 1 日 至2026年 6 月30日)		前連結会計年度 (自2025年 4 月 1 日 至2026年 3 月31日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
橋 梁 事 業		3,087	39.2	3,186	35.6	13,170	38.3
鉄 骨 事 業		4,643	59.0	5,617	62.7	20,508	59.6
インフラ環境事業		7	0.1	9	0.1	190	0.5
不 動 産 事 業		102	1.3	105	1.2	410	1.2
そ の 他		33	0.4	35	0.4	134	0.4
合 計		7,873	100.0	8,954	100.0	34,414	100.0